

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間(4月～3月)

施設名	開戸センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	138	56.6%	
	延べ利用者数 (人)	3,312	1,614	48.7%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	244	121	49.6%
		自主事業 (回)	535	233	43.6%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,420,000	6,710,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	2,815,200	1,353,200	48.1%
		自主事業収入 (円)	3,200,000	1,088,500	34.0%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円)		19,435,200	9,151,700	47.1%
	支出	人件費 (円)	10,954,000	5,922,579	54.1%
		維持管理経費 (円)	6,146,159	2,401,747	39.1%
		自主事業関係経費 (円)	1,825,235	451,166	24.7%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円)		18,925,394	8,775,492	46.4%
	収支(収入-支出) (円)		509,806	376,208	73.8%
	諸経費(本社運営費など)		0	0	0%
総収支 (円)		509,806	376,208	73.8%	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  必須事業の開館日数は、ほぼ計画どおりです。                  利用者数についても、振替利用の勧めにより計画に近い利用者数ですが、下半期に向けてさらに努力が必要です。                  自主事業の開館日数は祭日の開催もあり、開催日数と利用者数が昨年を上回っています。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  必須事業は、健康寿命を延ばす方法、認知症予防、体力維持体操や脳トレ体操に積極的に取り組んでいます。                  自主事業は、毎月講座の見直しや利用者の声の取り入れを行っています。今後も引き続き満足して頂けるよう、講座の継続や新講座の立ち上げに努力していきます。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  必須事業の収支は、振替利用の勧めにより、ほぼ計画どおりとなっております。                  自主事業の収支は、収入が減少しましたが、経費の節減により支出が抑えられたため、全体の収支はあがりました。                  引き続き、利用者の声やアンケートの活用により参加人数を増加させ、年間計画を達成できるよう、努力していきます。</p>
---	--	--

所管課の評価（指摘事項）		
<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>            必須事業については、引き続き振替利用の推進やセンターの周知活動を行い、利用者数の増加に取り組んでいただければと思います。            自主事業については、祭日の開催もあり、開催日数、利用者数が昨年を上回っており、評価できます。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>            必須事業については、介護予防や認知症予防の体操等を積極的に取り入れており、評価できます。            自主事業については、引き続き利用者の声を取り入れ、新規講座の立ち上げ等に取り組んでください。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>            必須事業については、下半期も引き続き振替利用の推進に取り組んでください。自主事業については、経費の節減により収支が上がっていることは、評価できます。</p>

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	25% 人員配置計画	25% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業においては、祭日の振替利用をお勧めして、利用者から好評をいただいています。送迎にも可能な限り対応し、週1回から2回の利用をお勧めしています。必須事業の利用者の年齢も少しずつ若くなり、いつまでも元気であるために健康寿命を延ばす方法、認知症予防、体力維持体操や脳トレ体操等を積極的に取り組んでいます。</p> <p>自主事業においては、人気講座の定着もあり好評をいただいています。下半期に向け、新講座の開設、現在行われている講座の見直しや男性の利用しやすい講座の立ち上げに力を入れ、講座回数、利用者数の増加や質の向上に努めていきたいと思えます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>必須事業においては、祭日の振替利用、送迎の利用等を今後も勧めていただき、介護予防、認知症予防の体操等を実施していただければと思います。</p> <p>自主事業においては、新規講座の開設、講座の見直しや男性の利用しやすい講座に力を入れていただき、利用者の増加、質の高い講座の実施に努めてください。</p>